



# 南小だより さわやかなあいさつ 明るい教室 きれいな学校

学校教育目標 「心豊かにたくましく生きる児童の育成」

令和元年5月7日

かしこい子 やさしい子 たくましい子

第2号

今月の生活目標 「学校のきまりとまもろう」

川越市立高階南小学校

## 1ヶ月が過ぎて思うこと、考えること

校長 肥留間 智子

5月1日、新天皇が即位され新しい元号「令和」になりました。今年、「令和元年」になります。テレビや新聞を見ていると、「平成最後の・・・」とか「令和になって初めての・・・」という話題が多く取り上げられていました。日常生活では、何も変わらないと思いますし、なぜかただのお祭り騒ぎになっているのは不思議に感じました。けれども、区切りというかけじめというか、そういうことを意識することで、自分自身を見直したり自分の目標を立てたりする事に利用すれば意味があるのではないかと思います。ただ、意味も無く騒ぐのではなく、節目なのだから「自分自身を考える」という機会にしてみてもいいかでしょうか。ぜひ、ご家庭でも「令和元年」になりましたので、家族みんなで「自分」のことについて話し合ってみてください。そのときは、相手の目を見て、相づちを打ちながら終わりまできちんと聞いてあげてください。自分の話をじっくり聞いてもらっている子は心が落ち着いてきます。子どもたちの「今」を認め励ましてあげてください。

さて、今年度も早くも1ヶ月が過ぎました。1年生も給食が始まり、通常日課での学校生活ができるようになりました。2年生以上の子どもたちも、新しい先生や学級にも慣れ、落ち着いて授業に取り組んでいます。4月には、各種の学力テストも行われました。昨年度から本校では、算数科を中心に子どもたちに学力をつけるために、学校研究に取り組んでいます。その研究の成果が結果に表れるといいなと思っています。毎朝のスキル学習、毎日の授業、そしてご家庭での家庭学習も大切な取組になりますので、ぜひご家庭での見守りをよろしくお願い致します。

「学校は集団で学ぶ場所である」と、私が教員一年目の時校長先生がおっしゃっていました。「集団で学ぶ」ことには、とても意味があります。失敗もするかもしれません。苦しいことも多いかもしれません。しかし、それはこれから社会に出てもっと大きな集団の一員となるためには大切な練習なのです。そして、意味あるものにするためには、様々なルールが必要となります。本校にも「みんなの約束」があります。たくさんあって、面倒なこともあるかもしれませんが、誰か一人だけがいい気持ちになるのではなく、みんながいい気持ちで過ごすためのものです。例えば、持ち物については、下記のような意図で約束を作っています。

- ・学校の学習に必要な物は指示します。指示のないものは持ってきません。
- ・学校の学習に必要な物は華美でなくシンプルな物が良いです。

学校は個人のスペースは限られています。たくさん物があっては自分自身で管理しきれません。また、子どもたちは、興味関心が旺盛でやる気に満ちあふれています。学校は、そんな子どもたちに落ち着いた環境を作り集中して学べる場を整え、限られた時間の中で効率的に学習できるよう努力しています。しかし、大切な一人一人の子どもたちが大勢いるのが学校です。子どもたち同士の関わりをなくすことはできません。時には、失敗をして相手にいやな思いをさせてしまうこともあるかもしれません。でも、それを「学び」にするのが学校です。ただ、一人一人も大切です。個別に配慮しなければならないことは、遠慮無く学校、担任にご相談ください。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。

## 交通事故ゼロをめざして



4月12日に、1年生と子どもたちと保護者の皆さんに向けて交通安全教室が行われました。横断歩道や踏切の渡り方など、交通ルールを教えていただきました。最近、車の暴走による交通事故で何人もの方が亡くなっているニュースをよく聞きます。高階南小学校の校区では、車が通る広い道路も多くあります。道路では、「①走らない②ふざけない③遊ばない」の3つのやっはいけないことをきちんと守って、安全な毎日を過ごしましょう。